



## 2021年12月期 決算短信〔IFRS〕(連結)

2022年2月14日

上場取引所 東

上場会社名 日本たばこ産業株式会社  
 コード番号 2914 URL <https://www.jti.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 寺島 正道  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員Corporate Communications担当 (氏名) 福田 浩之 TEL 03-6636-2914  
 定時株主総会開催予定日 2022年3月23日 配当支払開始予定日 2022年3月24日  
 有価証券報告書提出予定日 2022年3月23日  
 決算補足説明資料作成の有無: 有  
 決算説明会開催の有無: 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

### 1. 2021年12月期の連結業績(2021年1月1日～2021年12月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		当期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期	2,324,838	11.1	499,021	6.4	472,390	12.5	340,181	9.0	338,490	9.1	540,258	306.6
2020年12月期	2,092,561	△3.8	469,054	△6.6	420,063	△9.7	312,029	△13.7	310,253	△10.9	132,883	△63.7

	基本的1株当たり 当期利益	希薄化後 1株当たり当期利益	親会社所有者帰属持分 当期利益率	資産合計 税引前利益率	売上収益 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年12月期	190.76	190.68	12.7	8.5	21.5
2020年12月期	174.88	174.80	12.0	7.7	22.4

(参考) 持分法による投資損益 2021年12月期 3,997百万円 2020年12月期 4,042百万円

#### (2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期	5,774,209	2,886,081	2,809,258	48.7	1,583.10
2020年12月期	5,381,382	2,599,495	2,522,834	46.9	1,421.92

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年12月期	598,909	△97,499	△353,138	721,731
2020年12月期	519,833	5,354	△297,404	538,844

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	親会社所有者帰 属持分配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年12月期	-	77.00	-	77.00	154.00	273,234	88.1	10.5
2021年12月期	-	65.00	-	75.00	140.00	248,433	73.4	9.3
2022年12月期(予想)	-	75.00	-	75.00	150.00		74.8	

### 3. 2022年12月期の連結業績予想(2022年1月1日～2022年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		親会社の所有者に帰属する 当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,315,000	△0.4	534,000	7.0	356,000	5.2	200.62

[追加情報] 為替一定ベースの調整後営業利益の成長率

当社グループは、為替一定ベースの調整後営業利益の成長率における、中長年に亘る年平均mid to high single digit成長を全社利益目標としており、その達成を目指してまいります。

(%表示は、対前期増減率)

	為替一定ベースの調整後営業利益	
	百万円	%
2021年12月期	598,434	22.9
2022年12月期(予想)	635,000	4.0

当社グループは、当社が適用する会計基準であるIFRSにおいて定義されていない非GAAP指標を追加的に開示しております。非GAAP指標は、当社グループが中長期的に持続的な成長を目指す上で、各事業運営の業績を把握するために経営管理にも利用している指標であり、財務諸表の利用者が当社グループの業績を評価する上でも、有用な情報であると考えております。本指標については、添付資料「1. 経営成績等の概況」をご覧ください。

決算に関する詳細情報については、当社ウェブサイト (<https://www.jti.co.jp/investors/index.html>) に掲載しております。本日本公表の決算説明会資料等をご覧ください。

## ※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 有  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(注) 詳細は、添付資料「3. 連結財務諸表及び主な注記（IFRS）（6）連結財務諸表注記（会計方針の変更）」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期	2,000,000,000株	2020年12月期	2,000,000,000株
② 期末自己株式数	2021年12月期	225,475,301株	2020年12月期	225,754,671株
③ 期中平均株式数	2021年12月期	1,774,419,289株	2020年12月期	1,774,128,185株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報、合理的であると判断する一定の前提及び仮定に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。また、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。業績予想等の前提となる仮定及び業績予想等のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料「将来に関する記述等についてのご注意」をご参照ください。

## 添付資料 目次

1. 経営成績等の概況 .....	P2
(1) 連結経営成績 .....	P2
(2) 連結財政状態 .....	P3
(3) 次期の見通し .....	P4
(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	P5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	P6
3. 連結財務諸表及び主な注記 (IFRS) .....	P7
(1) 連結財政状態計算書 .....	P7
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	P9
(3) 連結持分変動計算書 .....	P11
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	P13
(5) 継続企業の前提に関する注記 .....	P15
(6) 連結財務諸表注記 .....	P15
(会計方針の変更) .....	P15
(追加情報) .....	P15
(セグメント情報) .....	P16
(1株当たり情報) .....	P22
(重要な後発事象) .....	P23
4. 個別財務諸表及び主な注記 (日本基準) .....	P24
(1) 貸借対照表 .....	P24
(2) 損益計算書 .....	P27
(3) 株主資本等変動計算書 .....	P28
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	P30

## 1. 経営成績等の概況

(非GAAP指標について)

当社グループは、当社が適用する会計基準であるIFRSにおいて定義されていない非GAAP指標を追加的に開示しております。非GAAP指標は、当社グループが中長期的に持続的な成長を目指す上で、各事業運営の業績を把握するために経営管理にも利用している指標であり、財務諸表の利用者が当社グループの業績を評価する上でも、有用な情報であると考えております。

### 調整後営業利益

営業利益(損失)から買収に伴い生じた無形資産に係る償却費、調整項目(収益及び費用)を除いた調整後営業利益を開示しております。調整項目(収益及び費用)はのれんの減損損失、リストラクチャリング収益及び費用等です。

また、為替一定ベースの調整後営業利益も追加的に開示しております。これは、海外たばこ事業における当期の調整後営業利益を前年同期の為替レートを用いて換算・算出することにより、為替影響を除いた指標です。当社グループは、為替一定ベースの調整後営業利益の成長率における、中長期に亘る年平均mid to high single digit成長を全社利益目標としており、その達成を目指してまいります。

なお、当社グループは、超インフレ経済下にある子会社の財務諸表について、IAS第29号「超インフレ経済下における財務報告」(以下、IAS第29号)に定められる要件に従い、会計上の調整を加えておりますが、為替一定ベースの調整後営業利益にはIAS第29号の影響は含めておりません。

### (1) 連結経営成績

#### ① 全般的概況

(単位：億円)

	2020年12月期	2021年12月期	増減率
売上収益	20,926	23,248	11.1%
調整後営業利益	4,870	6,104	25.4%
営業利益	4,691	4,990	6.4%
当期利益(親会社所有者帰属)	3,103	3,385	9.1%
為替一定ベース調整後営業利益	4,870	5,984	22.9%

#### <売上収益>

売上収益は、加工食品事業において減収となったものの、海外たばこ事業、国内たばこ事業及び医薬事業の増収により、前年度比11.1%増の2兆3,248億円となりました。

#### <調整後営業利益>

為替一定ベースの調整後営業利益は、医薬事業において減少したものの、海外たばこ事業、国内たばこ事業及び加工食品事業での増加により、前年度比22.9%増となりました。為替影響を含めた調整後営業利益は、海外たばこ事業におけるポジティブな為替影響により、前年度比25.4%増の6,104億円となりました。

#### <営業利益>

営業利益は、たばこ事業運営体制強化施策に係る費用の計上及び2020年度に計上した本社移転に伴う旧JTビルの売却を主因とした不動産売却益の剥落等があったものの、調整後営業利益が増加したことにより、前年度比6.4%増の4,990億円となりました。

#### <親会社の所有者に帰属する当期利益>

親会社の所有者に帰属する当期利益は、営業利益の増益及び金融損益の改善により、前年度比9.1%増の3,385億円となりました。

#### ② 事業別の概況

当社ウェブサイト公表した2021年度 決算レポート

(<https://www.jti.co.jp/investors/library/presentation/index.html>) をご参照ください。

(2) 連結財政状態

当年度末現在における現金及び現金同等物は、前年度末に比べ1,829億円増加し、7,217億円となりました（前年度末残高5,388億円）。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

当年度の営業活動によるキャッシュ・フローは、5,989億円の収入（前年度は5,198億円の収入）となりました。これは、国内外におけるたばこ税及び法人税の支払いがあったものの、主にたばこ事業による安定したキャッシュ・フローの創出があったこと等によるものです。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

当年度の投資活動によるキャッシュ・フローは、975億円の支出（前年度は54億円の収入）となりました。これは、有形固定資産及び無形資産の取得による支出があったこと等によるものです。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

当年度の財務活動によるキャッシュ・フローは、3,531億円の支出（前年度は2,974億円の支出）となりました。これは、社債の発行による収入があった一方で、配当金の支払い及び社債の償還による支出があったこと等によるものです。

## (3) 次期の見通し

## ①連結業績予想

(単位：億円)

	2021年12月期	2022年12月期 (予想)	増減率
売上収益	23,248	23,150	△0.4%
調整後営業利益	6,104	6,110	0.1%
営業利益	4,990	5,340	7.0%
当期利益 (親会社所有者帰属)	3,385	3,560	5.2%
為替一定ベース調整後営業利益	6,104	6,350	4.0%

当社グループは2022年度よりたばこ事業の事業運営体制の一本化に伴い、従来「国内たばこ事業」、「海外たばこ事業」、「医薬事業」、「加工食品事業」の4区分としていた報告セグメントを「たばこ事業」、「医薬事業」、「加工食品事業」の3区分に変更いたします。

## &lt;売上収益&gt;

売上収益は、医薬事業及び加工食品事業の増収があるものの、たばこ事業の減収により、当年度比0.4%減の2兆3,150億円を見込んでいます。

## &lt;調整後営業利益&gt;

為替一定ベースの調整後営業利益は、医薬事業及び加工食品事業での減少があるものの、たばこ事業での増加により、当年度比4.0%増を見込んでいます。為替影響を含めた調整後営業利益は、たばこ事業におけるネガティブな為替影響があるものの、当年度比0.1%増の6,110億円を見込んでいます。

## &lt;営業利益及び親会社の所有者に帰属する当期利益&gt;

営業利益は、当年度に計上したたばこ事業運営体制強化施策に係る費用の剥落等を主因として、当年度比7.0%増の5,340億円を見込んでいます。

親会社の所有者に帰属する当期利益は、営業利益の増加により、当年度比5.2%増の3,560億円を見込んでいます。

## (連結業績予想における前提)

新型コロナウイルス感染拡大に関して、世界経済は緩やかに回復傾向にあるものの、新型コロナウイルス感染症によりもたらされた消費者行動や企業活動の変化、変異株の出現等による世界的な経済活動の停滞リスク等により、現時点で収束時期や将来的な影響を見通すことは困難です。そのような中、たばこ事業及び加工食品事業における需要への影響は今後も一定程度継続するものとし、業績予想を策定しております。

## ②事業別の概況

当社ウェブサイトに公表した2021年度 決算レポート

(<https://www.jti.co.jp/investors/library/presentation/index.html>) をご参照ください。

## (4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、中長期に亘る持続的な利益成長に繋がる事業投資<sup>(注1)</sup>を最優先に実行し、同時に事業投資による利益成長と株主還元のバランスを重視するという経営資源配分方針を掲げております。

加えて、株主還元方針については、以下の通り定めております。

- ・強固な財務基盤<sup>(注2)</sup>を維持しつつ、中長期の利益成長を実現することにより株主還元の向上を目指す
- ・資本市場における競争力のある水準<sup>(注3)</sup>として「配当性向75%」を目安<sup>(注4)</sup>とする
- ・自己株式の取得は当該年度における財務状況及び中期的な資金需要等を踏まえて実施の是非を検討

この経営資源配分及び株主還元の方針に則り、当期末の1株当たり配当金を75円とする予定です。したがって、年間では中間配当金65円を含め、1株当たり配当金は140円となる予定です。

次期の1株当たり配当金は年間で150円(うち、中間配当金75円)を予定しております。

(注1) たばこ事業の成長投資を最重要視し、質の高いトップライン成長を通じた為替一定調整後営業利益の成長を目指す

(注2) 経済危機等の環境変化に備えた堅牢性、及び機動的な事業投資等への柔軟性を担保

(注3) ステークホルダーモデルを掲げ、高い事業成長を実現しているグローバルFast Moving Consumer Goods企業群の還元動向をモニタリング

(注4) ±5%程度の範囲内で判断

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、資本市場における財務情報の国際的な比較可能性を向上させるとともに、国際的な市場における資金調達手段の多様化等を目指し、2012年3月期より国際会計基準（IFRS）を適用しております。

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料には、当社又は当社グループの業績に関連して将来に関する記述を含んでおります。かかる将来に関する記述は、「考えています」「見込んでいます」「予期しています」「予想しています」「予見しています」「計画」「戦略」「可能性」等の語句や、将来の事業活動、業績、事象又は条件を表す同様の語句を含むことがあります。将来に関する記述は、現在入手できる情報に基づく経営者の判断、予測、期待、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。これらの記述ないし事実又は前提（仮定）については、その性質上、客観的に正確であるという保証も将来その通りに実現するという保証もなく、当社としてその実現を約束する趣旨のものでもありません。また、かかる将来に関する記述は、さまざまなリスクや不確実性に晒されており、実際の業績は、将来に関する記述における見込みと大きく異なる場合があります。その内、現時点で想定される主なものとして、以下のような事項を挙げることができます（なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません）。

- （1）喫煙に関する健康上の懸念の増大
- （2）たばこに関する国内外の法令規則による規制等の導入・変更（増税、たばこ製品の販売、国産葉たばこの買入れ義務、包装、ラベル、マーケティング及び使用に関する政府の規制等）、喫煙に関する民間規制及び政府による調査の影響等
- （3）国内外の訴訟の動向
- （4）たばこ事業以外へ多角化する当社の能力
- （5）国際的な事業拡大と、日本国外への投資を成功させる当社の能力
- （6）市場における他社との競争激化、お客様の嗜好・行動の変化及び需要の減少
- （7）買収やビジネスの多角化に伴う影響
- （8）国内外の経済状況
- （9）為替変動及び原材料費の変動
- （10）自然災害及び不測の事態等

（新型コロナウイルス感染拡大に伴うリスク）

新型コロナウイルス感染拡大により、たばこ事業、医薬事業、加工食品事業のいずれにつきましても、各国の行政や当局からの方針・指示を踏まえ、事業を行っておりますが、現時点において事業継続に支障はありません。当年度は、たばこ事業の免税市場における販売数量が、前年度と比べて増加しているものの、各国では渡航制限が続いており、新型コロナウイルス感染拡大以前の水準には至っておりません。一方、海外たばこ事業においては、渡航制限により複数市場で堅調な総需要が継続しています。また、加工食品事業においては、飲食店における営業自粛要請の影響等により、冷蔵・常温事業の外食向け製品の販売減少が継続しています。

今後も、新型コロナウイルス感染拡大による影響については、為替の動向及び各国の行政や当局の対応とともに注視・精査が必要です。現時点で、世界経済は緩やかに回復傾向にあるものの、新型コロナウイルス感染症によりもたらされた消費者行動や企業活動の変化、変異株の出現等による世界的な経済活動の停滞リスク等により、新型コロナウイルス感染症の収束時期や将来的な影響を見通すことは困難であり、当社グループの業績に悪影響を及ぼす可能性があります。今後、当社グループの業績予想に修正の必要が生じた場合には、速やかに開示してまいります。

現時点において事業活動に必要な資金の調達に問題はなく、コミットメントラインの未使用枠も十分有しております。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記 (IFRS)

## (1) 連結財政状態計算書

	前年度 (2020年12月31日)	当年度 (2021年12月31日)
	百万円	百万円
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	538,844	721,731
営業債権及びその他の債権	412,144	456,587
棚卸資産	539,762	563,182
その他の金融資産	18,828	17,254
その他の流動資産	493,992	562,034
小計	2,003,570	2,320,789
売却目的で保有する非流動資産	348	500
流動資産合計	2,003,919	2,321,289
非流動資産		
有形固定資産	759,290	755,843
のれん	1,909,392	2,060,965
無形資産	363,604	307,152
投資不動産	4,744	4,985
退職給付に係る資産	70,528	53,177
持分法で会計処理されている投資	40,230	41,721
その他の金融資産	107,143	108,658
繰延税金資産	122,534	120,419
非流動資産合計	3,377,464	3,452,920
資産合計	5,381,382	5,774,209

	前年度 (2020年12月31日)	当年度 (2021年12月31日)
	百万円	百万円
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	436,540	555,777
社債及び借入金	141,469	142,901
未払法人所得税等	46,462	30,794
その他の金融負債	27,588	28,342
引当金	19,420	24,858
その他の流動負債	652,314	717,653
流動負債合計	1,323,793	1,500,326
非流動負債		
社債及び借入金	817,412	775,721
その他の金融負債	50,164	43,885
退職給付に係る負債	331,752	296,176
引当金	31,338	22,867
その他の非流動負債	162,982	179,195
繰延税金負債	64,447	69,959
非流動負債合計	1,458,095	1,387,803
負債合計	2,781,888	2,888,128
資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	736,400	736,400
自己株式	(491,507)	(490,899)
その他の資本の構成要素	(605,776)	(400,086)
利益剰余金	2,783,718	2,863,843
親会社の所有者に帰属する持分	2,522,834	2,809,258
非支配持分	76,660	76,823
資本合計	2,599,495	2,886,081
負債及び資本合計	5,381,382	5,774,209

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
連結損益計算書

	前年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
	百万円	百万円
売上収益	2,092,561	2,324,838
売上原価	(898,001)	(956,861)
売上総利益	1,194,560	1,367,976
その他の営業収益	54,924	15,622
持分法による投資利益	4,042	3,997
販売費及び一般管理費等	(784,472)	(888,574)
営業利益	469,054	499,021
金融収益	12,353	19,013
金融費用	(61,344)	(45,645)
税引前利益	420,063	472,390
法人所得税費用	(108,034)	(132,208)
当期利益	312,029	340,181
当期利益の帰属		
親会社の所有者	310,253	338,490
非支配持分	1,775	1,691
当期利益	312,029	340,181
1株当たり当期利益		
基本的1株当たり当期利益(円)	174.88	190.76
希薄化後1株当たり当期利益(円)	174.80	190.68

## 営業利益から調整後営業利益への調整表

	前年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
	百万円	百万円
営業利益	469,054	499,021
買収に伴い生じた無形資産に係る償却費	63,160	68,876
調整項目(収益)	(51,978)	(11,469)
調整項目(費用)	6,716	54,006
調整後営業利益	486,952	610,434

## 連結包括利益計算書

	前年度	当年度
	(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	(自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
	百万円	百万円
当期利益	312,029	340,181
その他の包括利益		
純損益に振り替えられない項目		
その他の包括利益を通じて測定する金融資産の 公正価値の純変動	(2,702)	(116)
確定給付型退職給付制度の再測定額	(5,957)	(6,246)
純損益に振り替えられない項目の合計	(8,659)	(6,363)
後に純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	(170,711)	206,508
キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の 変動額の有効部分	224	(68)
後に純損益に振り替えられる可能性のある項目の合計	(170,486)	206,440
税引後その他の包括利益	(179,145)	200,077
当期包括利益	132,883	540,258
当期包括利益の帰属		
親会社の所有者	131,965	538,206
非支配持分	919	2,052
当期包括利益	132,883	540,258

## (3) 連結持分変動計算書

## 親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素						
	資本金	資本剰余金	自己株式	新株予約権	在外営業活動 体の換算差額	キャッシュ・ フロー・ヘッ ジの公正価値 の変動額の有 効部分	その他の包括 利益を通じて 測定する金融 資産の公正価 値の純変動
						百万円	百万円
2020年1月1日 残高	100,000	736,400	(492,469)	1,556	(444,366)	(132)	11,201
当期利益	-	-	-	-	-	-	-
その他の包括利益	-	-	-	-	(170,009)	224	(2,577)
当期包括利益	-	-	-	-	(170,009)	224	(2,577)
自己株式の取得	-	-	(1)	-	-	-	-
自己株式の処分	-	-	963	(334)	-	-	-
株式に基づく報酬取引	-	-	-	30	-	-	-
配当金	-	-	-	-	-	-	-
連結範囲の変動	-	-	-	-	-	-	-
支配の喪失とならない子会社 に対する所有者持分の変動	-	-	-	-	-	-	-
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替	-	-	-	-	-	-	(1,399)
その他の増減	-	-	-	-	-	30	-
所有者との取引額等合計	-	-	962	(304)	-	30	(1,399)
2020年12月31日 残高	100,000	736,400	(491,507)	1,252	(614,374)	122	7,224
当期利益	-	-	-	-	-	-	-
その他の包括利益	-	-	-	-	206,199	(68)	(65)
当期包括利益	-	-	-	-	206,199	(68)	(65)
自己株式の取得	-	-	(0)	-	-	-	-
自己株式の処分	-	-	609	(51)	-	-	-
株式に基づく報酬取引	-	-	-	-	-	-	-
配当金	-	-	-	-	-	-	-
連結範囲の変動	-	-	-	-	-	-	-
支配の喪失とならない子会社 に対する所有者持分の変動	-	-	-	-	-	-	-
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替	-	-	-	-	-	-	1
その他の増減	-	-	-	-	-	(327)	-
所有者との取引額等合計	-	-	608	(51)	-	(327)	1
2021年12月31日 残高	100,000	736,400	(490,899)	1,202	(408,175)	(274)	7,161

## 親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素				非支配持分	資本合計
	確定給付型退職給付制度の再測定額	合計	利益剰余金	合計		
	百万円	百万円	百万円	百万円		
2020年1月1日 残高	—	(431,741)	2,750,506	2,662,696	80,916	2,743,611
当期利益	—	—	310,253	310,253	1,775	312,029
その他の包括利益	(5,927)	(178,289)	—	(178,289)	(857)	(179,145)
当期包括利益	(5,927)	(178,289)	310,253	131,965	919	132,883
自己株式の取得	—	—	—	(1)	—	(1)
自己株式の処分	—	(334)	(629)	0	—	0
株式に基づく報酬取引	—	30	469	498	35	533
配当金	—	—	(273,200)	(273,200)	(1,276)	(274,476)
連結範囲の変動	—	—	—	—	8	8
支配の喪失とならない子会社に対する所有者持分の変動	—	—	846	846	(3,941)	(3,095)
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	5,927	4,528	(4,528)	—	—	—
その他の増減	—	30	—	30	—	30
所有者との取引額等合計	5,927	4,254	(277,042)	(271,826)	(5,174)	(277,000)
2020年12月31日 残高	—	(605,776)	2,783,718	2,522,834	76,660	2,599,495
当期利益	—	—	338,490	338,490	1,691	340,181
その他の包括利益	(6,350)	199,716	—	199,716	361	200,077
当期包括利益	(6,350)	199,716	338,490	538,206	2,052	540,258
自己株式の取得	—	—	—	(0)	—	(0)
自己株式の処分	—	(51)	(558)	0	—	0
株式に基づく報酬取引	—	—	479	479	33	512
配当金	—	—	(251,961)	(251,961)	(1,941)	(253,902)
連結範囲の変動	—	—	—	—	—	—
支配の喪失とならない子会社に対する所有者持分の変動	—	—	27	27	18	45
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	6,350	6,351	(6,351)	—	—	—
その他の増減	—	(327)	—	(327)	—	(327)
所有者との取引額等合計	6,350	5,973	(258,364)	(251,782)	(1,890)	(253,672)
2021年12月31日 残高	—	(400,086)	2,863,843	2,809,258	76,823	2,886,081

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	前年度	当年度
	(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	(自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前利益	420,063	472,390
減価償却費及び償却費	179,654	187,057
減損損失	12,571	22,768
受取利息及び受取配当金	(7,318)	(13,372)
支払利息	22,535	23,050
持分法による投資損益(益)	(4,042)	(3,997)
有形固定資産、無形資産及び投資不動産除売却損益(益)	(40,821)	(3,974)
営業債権及びその他の債権の増減額(増加)	21,554	(29,891)
棚卸資産の増減額(増加)	748	9,770
営業債務及びその他の債務の増減額(減少)	39,288	111,912
退職給付に係る負債の増減額(減少)	(5,788)	(23,651)
前払たばこ税の増減額(増加)	(29,996)	(43,617)
未払たばこ税等の増減額(減少)	(18,038)	33,167
未払消費税等の増減額(減少)	9,762	(3,856)
その他	49,132	2,849
小計	649,305	740,605
利息及び配当金の受取額	14,589	19,245
利息の支払額	(19,549)	(19,113)
法人所得税等の支払額	(124,511)	(141,829)
営業活動によるキャッシュ・フロー	519,833	598,909
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資の取得による支出	(39,991)	(27,810)
投資の売却及び償還による収入	49,802	24,137
有形固定資産の取得による支出	(85,319)	(86,350)
投資不動産の売却による収入	86,263	8,002
無形資産の取得による支出	(23,301)	(16,568)
定期預金の預入による支出	(491)	(1,427)
定期預金の払出による収入	334	1,222
関連会社株式の売却による収入	17,413	2,562
その他	645	(1,268)
投資活動によるキャッシュ・フロー	5,354	(97,499)

	前年度	当年度
	(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	(自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
	百万円	百万円
財務活動によるキャッシュ・フロー		
支払配当金	(273,134)	(251,935)
非支配持分への支払配当金	(1,404)	(1,958)
非支配持分からの払込みによる収入	117	42
短期借入金及びコマーシャル・ペーパーの増減額 (減少)	(132,462)	22,887
長期借入による収入	100,101	3,295
長期借入金の返済による支出	(11,948)	(12,442)
社債の発行による収入	122,201	55,334
社債の償還による支出	(80,000)	(147,911)
リース負債の返済による支出	(17,741)	(20,449)
自己株式の取得による支出	(1)	(1)
非支配持分からの子会社持分取得による支出	(3,132)	(1)
その他	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	(297,404)	(353,138)
現金及び現金同等物の増減額 (減少)	227,784	148,271
現金及び現金同等物の期首残高	357,158	538,844
現金及び現金同等物に係る為替変動による影響	(46,098)	34,616
現金及び現金同等物の期末残高	538,844	721,731

(5) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(6) 連結財務諸表注記  
(会計方針の変更)

当社グループが当年度より適用している基準及び解釈指針は以下のとおりです。

IFRS		新設・改訂の概要
IFRS第16号	リース	新型コロナウイルス感染症に関連した2021年6月30日以降の賃料減免の会計処理の改訂

上記のIFRS第16号を早期適用しております。

上記の基準等の適用が連結財務諸表に与える重要な影響はありません。

(追加情報)

たばこ事業においては免税市場における販売数量が、前年同期と比べて増加しているものの、各国では渡航制限が続いており、新型コロナウイルス感染拡大以前の水準には至っておりません。一方、海外たばこ事業においては、渡航制限により複数市場で堅調な総需要が継続しています。また、加工食品事業においては、飲食店における営業自粛の影響等により、冷食・常温事業の外食向け製品の販売減少が継続しています。

当社グループは、新型コロナウイルス感染拡大による影響は2022年度以降も一定程度継続するものの、各国の経済は緩やかに回復するものと想定しております。なお、現時点において会計上の見積り及び見積りを伴う判断に与える重要な影響はありません。

## (セグメント情報)

## ① 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績の評価をするために、定期的に検討を行う対象となっている事業セグメントを基礎に決定されております。

当社グループは主に製造たばこ、医薬品、加工食品を製造・販売しており、そのうち製造たばこについては、国内と海外に分けて事業管理を行っております。従って当社グループは、製品の種類、性質、販売市場等から総合的に区分されたセグメントから構成されており、「国内たばこ事業」、「海外たばこ事業」、「医薬事業」、「加工食品事業」の4つを報告セグメントとしております。

「国内たばこ事業」は、国内(国内免税市場及び当社の中国事業部が管轄する中国、香港、マカオ市場を含みます)での製造たばこの製造・販売を行っております。「海外たばこ事業」は、製造・販売を統括するJT International S.A. を中核として、海外での製造たばこの製造・販売を行っております。「医薬事業」は、医療用医薬品の研究開発・製造・販売を行っております。「加工食品事業」は、冷凍・常温食品、調味料及びパン等の製造・販売を行っております。

なお、当社グループは2022年度よりたばこ事業の事業運営体制を一本化することに伴い、従来「国内たばこ事業」、「海外たばこ事業」、「医薬事業」、「加工食品事業」の4区分としていた報告セグメントを「たばこ事業」、「医薬事業」、「加工食品事業」の3区分に変更いたします。

## ② セグメント収益及び業績

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は、以下のとおりです。取締役会は、収益と調整後営業利益を検討のうえ、セグメント業績を評価し、経営資源の配分を決定しております。金融収益、金融費用、法人所得税費用はグループ本社で管理されるため、これらの収益・費用はセグメントの業績から除外しております。なお、セグメント間の取引は概ね市場実勢価格に基づいております。

前年度（自 2020年1月1日 至 2020年12月31日）

	報告セグメント					その他 (注2)	消去	連結
	国内たばこ	海外たばこ	医薬	加工食品	計			
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円			
売上収益								
外部収益	555,568	1,306,233	78,957	149,329	2,090,087	2,474	—	2,092,561
セグメント間収益	7,674	24,606	—	1	32,282	5,317	(37,599)	—
収益合計	<u>563,242</u>	<u>1,330,839</u>	<u>78,957</u>	<u>149,330</u>	<u>2,122,369</u>	<u>7,791</u>	<u>(37,599)</u>	<u>2,092,561</u>
セグメント損益								
調整後営業利益(注1)	<u>168,069</u>	<u>340,867</u>	<u>17,161</u>	<u>(793)</u>	<u>525,304</u>	<u>(38,201)</u>	<u>(152)</u>	<u>486,952</u>
その他の項目								
減価償却費及び償却費(注3)	56,576	105,654	5,427	7,554	175,210	4,679	(234)	179,654
減損損失(金融資産の減損損失を除く)	—	7,538	—	3,841	11,378	1,193	—	12,571
減損損失の戻入(金融資産の減損損失の戻入を除く)	—	49	—	—	49	—	—	49
持分法による投資損益(損)	15	3,963	—	21	3,999	42	—	4,042
資本的支出(注4)	21,053	66,598	9,087	7,972	104,709	8,301	(127)	112,883

当年度（自 2021年1月1日 至 2021年12月31日）

	報告セグメント					その他 (注2)	消去	連結
	国内たばこ	海外たばこ	医薬	加工食品	計			
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円			
売上収益								
外部収益	559,449	1,535,674	80,392	147,245	2,322,759	2,078	—	2,324,838
セグメント間収益	8,085	21,290	—	1	29,377	5,123	(34,500)	—
収益合計	<u>567,534</u>	<u>1,556,964</u>	<u>80,392</u>	<u>147,246</u>	<u>2,352,136</u>	<u>7,201</u>	<u>(34,500)</u>	<u>2,324,838</u>
セグメント損益								
調整後営業利益(注1)	<u>182,448</u>	<u>454,352</u>	<u>11,093</u>	<u>3,956</u>	<u>651,849</u>	<u>(41,869)</u>	<u>455</u>	<u>610,434</u>
その他の項目								
減価償却費及び償却費(注3)	55,153	116,816	5,442	6,712	184,123	2,941	(7)	187,057
減損損失(金融資産の減損損失を除く)	4,207	17,243	—	1,240	22,689	79	—	22,768
減損損失の戻入(金融資産の減損損失の戻入を除く)	—	39	—	26	66	—	—	66
持分法による投資損益(損)	(137)	3,985	—	49	3,897	101	—	3,997
資本的支出(注4)	20,032	62,471	5,983	10,739	99,225	3,175	(1,518)	100,882

## 調整後営業利益から税引前利益への調整表

前年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

	報告セグメント					その他 (注2)	消去	連結
	国内たばこ	海外たばこ	医薬	加工食品	計			
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円			
調整後営業利益(注1)	168,069	340,867	17,161	(793)	525,304	(38,201)	(152)	486,952
買収に伴い生じた無形資産 に係る償却費	(16,245)	(46,915)	—	—	(63,160)	—	—	(63,160)
調整項目(収益)(注5)	—	5,774	150	1	5,926	46,053	—	51,978
調整項目(費用)(注6)	—	(3,280)	(822)	(44)	(4,147)	(2,569)	—	(6,716)
営業利益(損失)	151,824	296,446	16,488	(836)	463,923	5,283	(152)	469,054
金融収益								12,353
金融費用								(61,344)
税引前利益								420,063

当年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

	報告セグメント					その他 (注2)	消去	連結
	国内たばこ	海外たばこ	医薬	加工食品	計			
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円			
調整後営業利益(注1)	182,448	454,352	11,093	3,956	651,849	(41,869)	455	610,434
買収に伴い生じた無形資産 に係る償却費	(16,245)	(52,631)	—	—	(68,876)	—	—	(68,876)
調整項目(収益)(注5)	988	3,411	200	129	4,728	6,742	—	11,469
調整項目(費用)(注6)	(41,672)	(10,656)	0	(1,157)	(53,485)	(521)	—	(54,006)
営業利益(損失)	125,519	394,475	11,293	2,928	534,216	(35,649)	455	499,021
金融収益								19,013
金融費用								(45,645)
税引前利益								472,390

- (注1) 調整後営業利益は、営業利益（損失）から買収に伴い生じた無形資産に係る償却費、調整項目（収益及び費用）を除外しております。
- (注2) 「その他」には、不動産賃貸に係る事業活動等及び報告セグメントに帰属しない企業広報経費や本社コーポレート部門運営費等の本社経費が含まれております。
- (注3) 減価償却費及び償却費に含まれる使用権資産に係る減価償却費は、以下のとおりです。

	前年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
	百万円	百万円
国内たばこ	3,641	5,377
海外たばこ	11,923	12,305
医薬	439	582
加工食品	867	494
その他	2,797	1,201
使用権資産に係る 減価償却費	19,667	19,959

- (注4) 使用権資産の増加額を除いております。
- (注5) 調整項目（収益）の主な内訳は、以下のとおりです。

	前年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
	百万円	百万円
旧JTビル売却益	41,265	—
リストラクチャリング収益	4,803	5,088
その他	5,910	6,381
調整項目(収益)	51,978	11,469

前年度及び当年度におけるリストラクチャリング収益は、主に不動産の処分に係る収益です。前年度におけるその他の調整項目（収益）は、主に海外たばこ事業における企業結合に伴い取得した資産及び負債について測定期間経過後に発生した公正価値の修正に係る収益です。当年度におけるその他の調整項目（収益）は、主に前年度以前に売却した関連会社株式に係る収益及び不動産の処分に係る収益です。

- (注6) 調整項目（費用）の主な内訳は、以下のとおりです。

	前年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
	百万円	百万円
リストラクチャリング費用	3,116	40,032
葉たばこ農家に対する廃作 協力金	—	6,560
その他	3,600	7,414
調整項目(費用)	6,716	54,006

当年度におけるリストラクチャリング費用は、主に国内たばこ事業における事業運営体制強化施策及び海外たばこ事業における一部マーケットの合理化に係る費用です。当年度におけるその他の調整項目（費用）は、主に

海外たばこ事業における商標権の減損に係る費用です。

## ③ 地域別に関する情報

各年度の非流動資産及び外部顧客からの売上収益の地域別内訳は、以下のとおりです。

## 非流動資産

	前年度 (2020年12月31日)	当年度 (2021年12月31日)
	百万円	百万円
日本	751,673	709,588
海外	2,285,357	2,419,357
連結	3,037,030	3,128,945

(注) 非流動資産は資産の所在地によっており、金融商品、繰延税金資産、退職給付に係る資産を含んでおりません。

## 外部顧客からの売上収益

	前年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
	百万円	百万円
日本	727,845	731,334
海外	1,364,716	1,593,504
連結	2,092,561	2,324,838

(注) 売上収益は、販売仕向先の所在地によっております。

## ④ 主要な顧客に関する情報

当社グループの海外たばこ事業は、ロシア等で物流・卸売事業を営むMegapolisグループに対して製品を販売しております。当該顧客に対する売上収益は、前年度において210,834百万円（連結売上収益の10.1%）、当年度において258,362百万円（同11.1%）です。

## (1株当たり情報)

## ① 基本的1株当たり当期利益の算定上の基礎

## (i) 親会社の普通株主に帰属する利益

	前年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
	百万円	百万円
親会社の所有者に帰属する当期利益	310,253	338,490
親会社の普通株主に帰属しない利益	—	—
基本的1株当たり当期利益の計算に使用する当期利益	310,253	338,490

## (ii) 期中平均普通株式数

	前年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
	千株	千株
期中平均普通株式数	1,774,128	1,774,419

## ② 希薄化後1株当たり当期利益の算定上の基礎

## (i) 希薄化後の普通株主に帰属する利益

	前年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
	百万円	百万円
基本的1株当たり当期利益の計算に使用する当期利益	310,253	338,490
当期利益調整額	(0)	—
希薄化後1株当たり当期利益の計算に使用する当期利益	310,253	338,490

## (ii) 希薄化後の期中平均普通株式数

	前年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
	千株	千株
期中平均普通株式数	1,774,128	1,774,419
新株予約権による普通株式増加数	792	741
希薄化後の期中平均普通株式数	1,774,921	1,775,161

(重要な後発事象)  
該当事項はありません。

## 4. 個別財務諸表及び主な注記 (日本基準)

## (1) 貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (2020年12月31日)	当事業年度 (2021年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	299,366	238,127
売掛金	34,815	37,614
有価証券	20,000	20,000
商品及び製品	27,142	26,768
半製品	76,402	83,612
仕掛品	2,247	1,725
原材料及び貯蔵品	32,234	29,364
前渡金	1,886	1,714
前払費用	4,850	5,669
関係会社短期貸付金	43,406	4,967
その他	19,455	18,579
貸倒引当金	△25	△24
流動資産合計	561,777	468,113
固定資産		
有形固定資産		
建物	80,030	77,170
構築物	2,375	2,404
機械及び装置	51,567	41,889
車両運搬具	1,307	832
工具、器具及び備品	14,221	11,898
土地	48,909	48,113
建設仮勘定	445	384
有形固定資産合計	198,854	182,690
無形固定資産		
特許権	154	91
商標権	82,120	65,629
ソフトウェア	18,299	14,818
のれん	178,855	143,084
その他	2,662	2,834
無形固定資産合計	282,089	226,457
投資その他の資産		
投資有価証券	16,862	19,136
関係会社株式	1,487,617	1,492,833
関係会社長期貸付金	17,792	51,299
長期前払費用	9,090	7,881
繰延税金資産	13,514	28,751
その他	14,118	14,998
貸倒引当金	△3,783	△4,179
投資その他の資産合計	1,555,210	1,610,719
固定資産合計	2,036,153	2,019,866
資産合計	2,597,930	2,487,979

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年12月31日)	当事業年度 (2021年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	7,069	5,675
1年内償還予定の社債	77,624	30,000
1年内返済予定の長期借入金	—	30,000
リース債務	2,450	2,050
未払金	51,780	124,329
未払たばこ税	65,605	69,066
未払たばこ特別税	8,536	8,298
未払地方たばこ税	74,707	78,114
未払法人税等	29,527	10,910
未払消費税等	37,973	30,596
キャッシュ・マネージメント・システム預り金	326,353	360,786
賞与引当金	6,330	5,898
その他	5,914	11,584
流動負債合計	693,867	767,305
固定負債		
社債	206,717	125,000
長期借入金	170,000	140,000
リース債務	4,529	3,061
退職給付引当金	128,333	102,960
その他	4,472	4,957
固定負債合計	514,051	375,978
負債合計	1,207,918	1,143,283

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年12月31日)	当事業年度 (2021年12月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金		
資本準備金	736,400	736,400
資本剰余金合計	736,400	736,400
利益剰余金		
利益準備金	18,776	18,776
その他利益剰余金		
新事業開拓事業者投資損失準備金	377	356
圧縮記帳積立金	41,711	37,715
圧縮記帳特別勘定	327	425
繰越利益剰余金	966,416	935,204
利益剰余金合計	1,027,608	992,476
自己株式	△491,507	△490,899
株主資本合計	1,372,501	1,337,977
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4,069	5,833
繰延ヘッジ損益	12,189	△316
評価・換算差額等合計	16,259	5,517
新株予約権	1,252	1,202
純資産合計	1,390,011	1,344,696
負債純資産合計	2,597,930	2,487,979

## (2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当事業年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
売上高	596,887	592,220
売上原価	166,144	154,227
売上総利益	430,742	437,993
販売費及び一般管理費	329,792	344,154
営業利益	100,950	93,839
営業外収益		
受取利息	1,224	91
受取配当金	142,558	182,091
その他	7,548	8,660
営業外収益合計	151,329	190,842
営業外費用		
支払利息	1,634	1,697
社債利息	3,895	2,188
その他	6,260	1,986
営業外費用合計	11,789	5,871
経常利益	240,491	278,809
特別利益		
固定資産売却益	4,861	6,688
旧JTビル売却益	45,806	—
その他	2,426	101
特別利益合計	53,094	6,789
特別損失		
固定資産売却損	289	103
固定資産除却損	5,551	3,263
減損損失	999	1,402
事業構造強化費用	—	31,592
葉たばこ廃作協力金	—	6,560
社債償還損	—	4,105
その他	2,051	2,371
特別損失合計	8,889	49,397
税引前当期純利益	284,695	236,202
法人税、住民税及び事業税	44,675	30,996
法人税等調整額	△1,732	△11,690
法人税等合計	42,943	19,306
当期純利益	241,752	216,896

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本								利益剰余金 合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金 合計	
		資本準備金	資本剰余金 合計		新事業開拓事業者 投資損失準備金	圧縮記帳 積立金	圧縮記帳 特別勘定		
当期首残高	100,000	736,400	736,400	18,776	378	45,373	1,747	992,930	1,059,205
当期変動額									
新事業開拓事業者投資損失 準備金の繰入					377			△377	-
新事業開拓事業者投資損失 準備金の取崩					△378			378	-
圧縮記帳積立金の繰入						2,924		△2,924	-
圧縮記帳積立金の取崩						△6,586		6,586	-
圧縮記帳特別勘定の繰入							327	△327	-
圧縮記帳特別勘定の取崩							△1,747	1,747	-
剰余金の配当								△273,200	△273,200
当期純利益								241,752	241,752
自己株式の取得									
自己株式の処分								△150	△150
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)									
当期変動額合計	-	-	-	-	△1	△3,662	△1,421	△26,514	△31,597
当期末残高	100,000	736,400	736,400	18,776	377	41,711	327	966,416	1,027,608

	株主資本		評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証 券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差 額等合計		
当期首残高	△492,469	1,403,136	7,283	5,390	12,673	1,556	1,417,365
当期変動額							
新事業開拓事業者投資損失 準備金の繰入		-					-
新事業開拓事業者投資損失 準備金の取崩		-					-
圧縮記帳積立金の繰入		-					-
圧縮記帳積立金の取崩		-					-
圧縮記帳特別勘定の繰入		-					-
圧縮記帳特別勘定の取崩		-					-
剰余金の配当		△273,200					△273,200
当期純利益		241,752					241,752
自己株式の取得	△1	△1					△1
自己株式の処分	963	813					813
株主資本以外の項目の当期 変動額(純額)			△3,213	6,799	3,586	△304	3,281
当期変動額合計	962	△30,635	△3,213	6,799	3,586	△304	△27,354
当期末残高	△491,507	1,372,501	4,069	12,189	16,259	1,252	1,390,011

当事業年度(自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

(単位:百万円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金		利益剰余金					
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金				利益剰余金合計
					新事業開拓事業者投資損失準備金	圧縮記帳積立金	圧縮記帳特別勘定	繰越利益剰余金	
当期首残高	100,000	736,400	736,400	18,776	377	41,711	327	966,416	1,027,608
当期変動額									
新事業開拓事業者投資損失準備金の繰入					356			△356	—
新事業開拓事業者投資損失準備金の取崩					△377			377	—
圧縮記帳積立金の繰入						764		△764	—
圧縮記帳積立金の取崩						△4,761		4,761	—
圧縮記帳特別勘定の繰入							425	△425	—
圧縮記帳特別勘定の取崩							△327	327	—
剰余金の配当								△251,961	△251,961
当期純利益								216,896	216,896
自己株式の取得									
自己株式の処分								△67	△67
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	—	—	△22	△3,997	98	△31,212	△35,132
当期末残高	100,000	736,400	736,400	18,776	356	37,715	425	935,204	992,476

	株主資本		評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計		
当期首残高	△491,507	1,372,501	4,069	12,189	16,259	1,252	1,390,011
当期変動額							
新事業開拓事業者投資損失準備金の繰入		—					—
新事業開拓事業者投資損失準備金の取崩		—					—
圧縮記帳積立金の繰入		—					—
圧縮記帳積立金の取崩		—					—
圧縮記帳特別勘定の繰入		—					—
圧縮記帳特別勘定の取崩		—					—
剰余金の配当		△251,961					△251,961
当期純利益		216,896					216,896
自己株式の取得	△0	△0					△0
自己株式の処分	609	542					542
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			1,764	△12,505	△10,742	△51	△10,792
当期変動額合計	608	△34,524	1,764	△12,505	△10,742	△51	△45,316
当期末残高	△490,899	1,337,977	5,833	△316	5,517	1,202	1,344,696

- (4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。